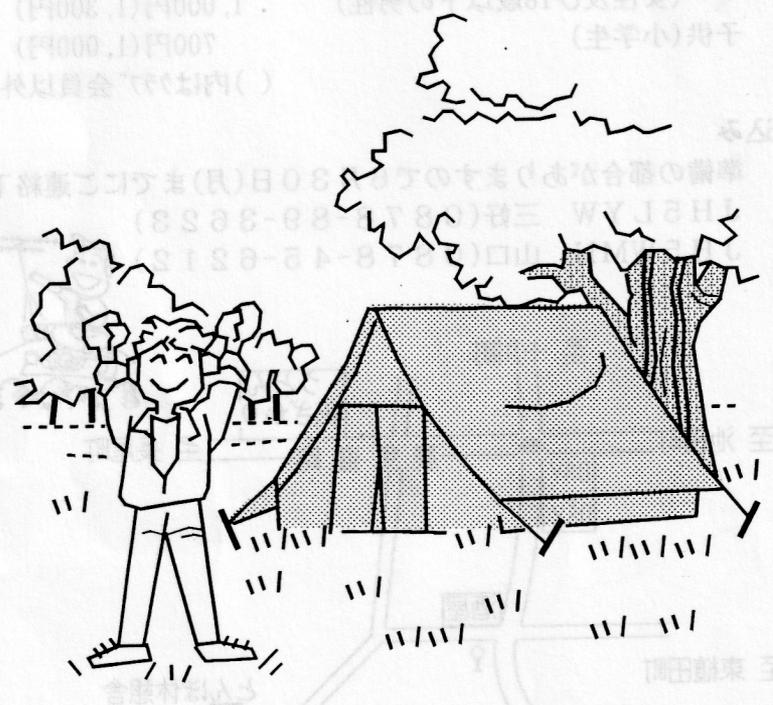


内案このでヒトターミート

J A R L

香川クラブ報

No. 291 平成9年6月15日



J A 5 Y D E

いそぐイ茶製1さ心08:91(本)日2月アさせけ合さけの節等
。ままじノ願はさ成等ののちノ式。ままノごはアノはコ

「フィールドミーティングのご案内」

夏恒例のフィールドミーティングを、今年もクラブの発展とクラブ員相互の親睦を計ることを目的に、下記のとおり焼肉パーティーを実施いたします。

クラブの内外を問わずたくさんの方に参加を頂き、楽しい夏の一時を過ごしましょう。

また、当日は6m AND DOWNコンテストも行われていますので、サービスを兼ねJA5YDE (50MHz)も運用いたします。

記

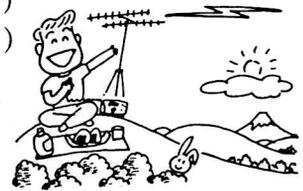
1. 日 時 : 平成8年7月6日(日) 10:30集合
(建物がありますので雨天でも決行します)
2. 場 所 : 公洲森林公園とんぼ休憩舎 (下図参照)
3. 会 費 : 大人(18歳以上の男性) 1,500円(1,800円)
(女性及び18歳以下の男性) 1,000円(1,300円)
子供(小学生) 700円(1,000円)
()内はクラブ会員以外

4. 参加申し込み

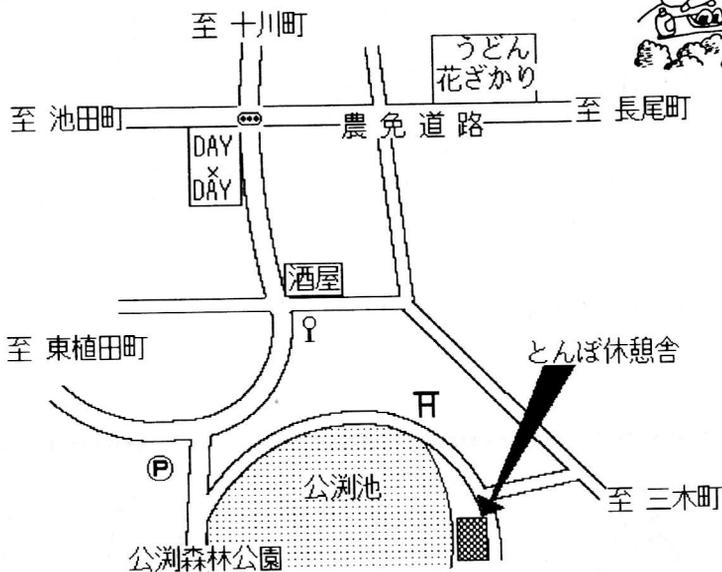
準備の都合がありますので6月30日(月)までにご連絡下さい。

JH5LYW 三好(0878-89-3623)

JH5WMN 山口(0878-45-6212)



5. 現地略図



6. 打ち合わせ

事前の打ち合わせを7月2日(水)19:30から「喫茶トレンディ」においておこないます。たくさんの方の参加をお願いします。

”ソフトボール大会”に参加

毎年恒例のJARL香川県支部フィールドミーティングが、4月20日に詫間町大倉工業グラウンドにて開催され、我がJARL香川クラブも例年通り参加しました。

今回は、ソフトボール大会の前にARDF競技の入門講習会が行なわれました。参加者は数人ずつのグループに分かれ、それぞれ全国大会参加経験者などの講師の説明のもとに、実際に設置された発信機(FOX)の探査を行ないました。「ARDF競技に興味があっても実際の電波を探査できる練習の機会はほとんど無く、かと言って、即本番の競技会に出場するには要領が解らない。」と言ったなかで、このような機会が多く望まれるように思いました。

さて、本番のソフトボールが始まりました。1回戦の相手は、なんと昨年も1回戦で対戦した”たぬきハムクラブ”でした。昨年は、我がJARL香川クラブが勝利し、準優勝しましたが、今年は”たぬき”さんも強力メンバーを組んで来ているようです。

いよいよ試合開始です。我々の方は例年通りプレーボール直前にやっと先発メンバーとポジションが決まるというありさまでしたが、出だし快調に1回表の相手の攻撃を0点に抑え、その裏の攻撃ではさい先よく4点をとりました。

その後、試合は淡々と進み、このまま順調に勝利するかと思われましたが、やはり急造チームのせい、はたまた日頃の運動不足による持久力のなさか、後半押し迫った5回表に5点を献上し、一挙に逆転されてしまいました。その裏1点を返して、次の6回表の相手の攻撃を何とか0点に抑え、その時点で7対6で1点差を付けられていました。大会規定により試合時間は50分を越して次の回に入らないことになっています。残された6回裏の時間はあと少ししかなく、これが最後の攻撃と思われました。ここで1点取れば同点、2点以上取れば逆転サヨナラの場面です。ところが、あっけなく3アウトとなってしまいました。これで終わりかと思われましたが、あまりに簡単に3アウトになったことで、なんとまだ数分残っていました。そこで最終回の7回に突入です。

7回表を根性(?)で0点にし、今度こそ最後のチャンスとなりました。ところが、気力が空回りするだけで、早くも2アウトランナー無しとなってしまいました。ここで代打の三好OMの一撃は、ライト線をライナーで破るランニングホームラン。とうとう同点に追い付きました。その後追加点を取ることができず、規定により9人対9人のジャンケンによる決定戦となりました。

ジャンケン対戦の始まりです。ハラハラするなかで一人勝ち、二人勝ち、なんと連続4人が勝ち4対0で我が軍のリーチとなりました。これで誰もがJARL香川クラブの勝利を確信しました。ところが、一人負け、二人負け、とうとう4対4の同点になってしまいました。泣いても笑ってもこれが最後、両軍全員のかけ声とともに最後の1戦は...無情にも”たぬき”さんの勝利でした。

こうして、史上希に見る名(迷?)勝負は終りとなりました。



応援参加して頂いたOMさん。野手のエラーにもめげず投げ抜いたYLバッテリー。大人顔負けのファインプレーのチビッコ選手。全員の皆さまたいへんご苦勞さまでした。来年も(は?)もっと頑張らしましょう!

de JH5WMN

対戦スコア

	一	二	三	四	五	六	七	計	じゃんけん決定戦	
たぬきH.C.	0	0	1	1	5	0	0	7	××××○○○○○	5
JARL香川C.	4	0	1	0	1	0	1	7	○○○○×××××	4

参加者

JA5AHM/JA5IQD/JA5TOP/JH5GTO/JH5LYW/JH5PMZ/JH5WMN/JR5GLO/JE5GOA/JE5PBO
JG5LYZ/JG5WUN/JI5ACO/JI5DES/JI5IZJ/JR5GLO-2nd/JH5WMN-2nd/他3名

なお、JG5WUN久保氏が入会しましたのでよろしくお願いします。

高松市趣味協会総会

去る、4月30日(水)19:00から花園町の「ホテル徳寿」において、高松市趣味協会総会が開催されました。

始めに、趣味協会会長JA5AHM天野OMのあいさつで始まり、つづいて議事に入りましたが、ほぼ原案どおり可決されました。

今年は、役員改正の年でありましたが、天野OMが趣味協会会長に再任されました。

総会も無事終了し、懇親会に入りFBな一時を過ごしました。

クラブ紹介では、JARL香川クラブ結成50周年と国民文化祭特別記念局協力のPRをしました。

代議員としてJA5AHM・JH5LYW・JH5WMNの3名が出席しました。

クラブミーティングの報告

去る5月27日喫茶「トレンディ」において、クラブミーティングを実施し、主にクラブ結成50周年記念運用と夏のフィールドミーティングについて打ち合わせをおこないました。

その他いろいろ雑談をして、楽しい時間を過ごしました。

なお、当日JI5DQD木村氏とJI5JZJ山口氏が入会しましたのでよろしくお願いします。

参加者 JA5AHM・JH5LYW・JG5WUN・JI5DES・JI5DQD・JI5JZJ

JARL香川クラブ結成50周年記念アワードの申請について協力依頼

ローカル各局や交信した各局に働きかけ、アワードの申請に協力をお願いします。来年開催予定のクラブ結成50周年記念行事や記念誌作成の足しになりますので、ぜひ皆さんの協力をお願いします。

ALL JAコンテスト始末記

毎年4月28日・29日に行われる”ALL JAコンテスト”。私はいつもは自宅から21MHzでオンエアして、JCC&JCGを集めてログを出す．．．という形で参加していましたが、JI5DES小川さんから「移動運用に行かない？」というお誘いを受けて「移動で参加もいいなぁ」と思い話に乗りました。この後、どのようなドタバタ劇が展開されるかは想像が付かなかったのです。

「まず、QRVするバンドがかち合わないようにするため、それぞれ出るバンドを調整して．．．」という話になるはずでしたが、この二人「よく出るバンド」が全然違うので「調整の必要が無かった(?)」のです。小川さんは6mの八木しょって行く。私は自作の21MHz2エレ八木しょって移動運用しようと思っていたのです。ところが個人局2人の移動のつもりが、いつの間にやら「JA5YDE/5高松市移動」でコンテスト参加という状況に変わっていたのです。

当初「雨が降ったら三谷町のログハウス借りて、運用しよう」と言っていたのですが、小川さんと話していて「JARL香川クラブって、もうすぐ結成50周年だけど、記念イベントとかやるにしても、アマチュア局なんだから電波の上で見える(聞こえる?)ような動きをしてないと、クラブの存在が薄くなるような気がするんだけどなぁ？」なんてことを話していて、社団局を移動させて「コンテストサービス」しようという話になり、「JARL香川クラブ、ALL JAコンテスト参加」という結論へと．．．いってしまい、28日を迎えました。

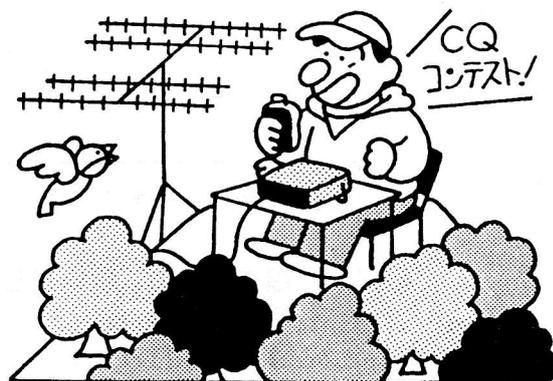
当日、三好さん&岡田さんが事前準備をされ、私が職場から直行で到着。まずRigのセットを行い、21MHzのコンディションをワッチしていきました。ちょうど8・7エリアが結構開けていたので、20時頃個人局でQSOしつつ、いけそうなところを探して行きます。(ところで私は7MHzは苦手なんです。Hi)

しばらくして、三好さん&岡田さんが現れ、飲料水の差入れが入りました。コンテスト開始の直前に「今回の仕掛人」小川さん登場であります。彼は6mをセットして時間が来るのを時計を見つつ待ちました。

コンテストを開始してから、しばらく21MHzが開けていたので、7&8エリアを取り、21MHzのコンディションが落ちてから7MHzへ降りて行きましたが「どうもいくらCQ出しても、誰にも呼ばれない?!」さらに、6mの小川さんとHFの私とで「スプリアスのかぶせ合い」という状況に陥り、小川さんは少しづつでも局数を獲得して行きますが、私の方は全然呼ばれない。更に、Rigの出力計が余りにも「振れなさすぎる?!」という現象が起きました。「Rigの調子が悪いのかなぁ」と思いつつアンテナカプラーをかけてやる。

どうも、RigではなくてANTのSWRが落ちなかったようでありまして、夜なのでどうにもできず、それでもやりつづけていきました。

夜になり430MHzFMで山口さんが、声をかけて励



ましてくれたりしても、やはり「社団局参加」にOP 2人は少なすぎたようでありました。

翌日(29日)早朝、7MHzで声を出していると「JA5YDE、こちらは. . .」と呼んで来た社団局がいたので「QRZ?」と返して、「取れた局は?」実は私の職場から出てきた社団局であったのです。(後で聞いてみると「聞き慣れないコールサインだけど、どーも聞いたことのある変調だったので呼んでみた」のだそうです。)

その後、呼ぶ側に回っても全く取ってもらえず、午前7時の段階で「お昼までにしよう」という結論が出ました。いくらやってもHFのANTが悪い状態では無理であるためどうにもならないのと、社団局参加には2人では「荷が重すぎた」のです。

夜通し運用したので、7時に「ちょっと仮眠」するつもりが、お昼まで二人とも「熟睡状態」なのでありました。お昼に三好さん&岡田さんが現れ、撤収作業とHFのロータリーダイポールのSWR計測・調整をやっておられました。

やはりSWRが悪かったらしいのですが、その原因が不明で手間取っておられました。

今回JARL香川クラブで「コンテスト参加」を行い、2人でやってみたのですが、個人局の場合とは違った意味で、コンテスト参加の難しさを思い知らされました。

やはり、7MHz帯で周波数をコンスタントに確保して局数を稼ぐのがポイントであったようで「少なくとも4人くらいで1人は7MHzに張り付きの状態でないといけないなあ」と思いました。

(2人とも、7MHzにはあまりQRVしたことがなかったのです。)

去年と違った形で「ALL JAコンテスト」に参加して見ての率直な感想は「きつかった. . . それとANT調整はやっておかないとだめだなあ. . .」

去年、職場の少人数で「ALL JA5コンテスト」に参加して、タナボタの「県優勝」を頂きましたが、ただでさえエントリーが少ない「ALL JA5」。皆さん個人局とかで参加したら「タナボタ」が来るかも知れませんね。「できれば、50周年の前祝いをもらうつもりで、JA5YDEをエントリーしてみたいなあ」と思っているのですが、皆さんいかがでしょう?!。

de JG5ULH (MAIL: XXXXXXXXXX)

《編集者から一言》

福本OMのご意見ごもっともです。

今年の“ALL JA5コンテスト”は7月19日・20日です。

JA5YDEで参加したいと思っています。

オペレータを募集しています。

会員各位のご協力をお願いします。

大荒れの四国地方ARDF競技会

去る、5月11日(日)に綾歌郡綾歌町森林公園において、第8回四国地方ARDF競技大会が開催された。

この大会は、四国地方大会であると同時に10月5日に富山県中新川郡立山町で開催される全日本ARDF競技の選抜大会でもあったのです。

当日は天候に恵まれ、早朝から県内外の選手が集合地点に集合してきた。受付をすませスタート地点に移動。10時15分いよいよ私を含む第1組がスタートし、競技が開始された。

途中第2FOXで標記の番号とFOXの番号が違っており、少し戸惑ったが「ああ、これは審判の単純ミスだなあ」と解釈し、標記の番号に合わせパンチングし次に進んだのだが、これが後でとんでもない問題になるうとはその時には思いもよらなかった。次々とFOXをゲットしゴールすると、まだ誰もゴールしていないということだった。しばらくすると、1人2人と選手が次々とゴールしてきたが、皆ゴール地点で立ち止まりゴール担当審判に第2FOXのことを説明している。



そうこうしながら、12時40分競技時間が終了するも、まだゴールしない者がいるようである。ついに捜索隊?が出たりしたようだが、全員無事だったようです。

ゴール後の各選手から、口々に第2FOXの問題が騒がれ出し「これはやばいことになれば良いが」と思っていたのだが、ついに異議申し立てで問題が取り上げられ『この競技は無効ではないか?』という強硬意見まで飛び出した。

現に、当クラブのARDF競技ベテランOMの2人も、間違いに気付かず勘違いをして1時間ほどタイムロスをしたそうである。

審判長も大会会長も非を認め『事実を報告し、JARLのARDF委員会に裁定を求めたいので理解を願いたい。なお、JARLのARDF委員会の裁定をもって最終決定とし、正式発表は参加者全員に郵送します。』と発表したのだが、なかなか納得しない人もおり騒然とした中で表彰式が行われ、何とか解散となった。

今回の問題は、競技上あってはならないミスで、特に全日本大会の選抜を兼ねているだけに批判はしかたないところであろうと感じた。最初にミスがわかった時点で、FOX担当審判が素早く審判長に報告し、審判長を含めた大会役員が対処していればもう少し違った展開になっていたのではなかったかではなかろうかと思った。

今大会は、これ以外にも受付集金にもたついたり、大会資料が一切配布されずいちいち役員に問い合わせるか掲示板を見に行かなければ詳細がわからなかったり、個人の手荷物の保管場所が無く役員に個人的に預けたり、昼食弁当の空箱の後始末を拒否されたりと、今まで参加した大会の中で一番トラブルが多かったように思う。同じ県内でしかもなじみの局が役員の中枢を占めているとあって批判はしなかったが、県外から参加していた局は、皆それぞれかなりの不満を抱いていたようである。

我クラブにおいても、数年には一回は大会の中枢を担う時があると思われるので、二度とこのような運営上のトラブルや競技の根幹に関わるようなミスはしないように気を付けたいですね。

<大会結果>

(5/28付けで3Xのお詫びと大会は有効との連絡がありました)

クラス	大会順位	コールサイン	所要時間	探索数	備考
YL	第1位	JE5GOA	1時間39分35秒	3個	全日本大会選抜第1位
OM	第6位	JG5RST	1時間48分31秒	1個	
OT	第1位	JH5LYW	1時間03分27秒	4個	全日本大会選抜第1位
"	第10位	JA5TOP	1時間47分35秒	3個	
"	第14位	JA5 UY	1時間42分32秒	2個	

なお、大会スタッフとしてJA5MG(大会々長)JA5IQD(大会副会長)の他、大会役員及び審判員としてJA5DZM, JA5EMM, JA5TFJ, JH5PMZ, JR5IKVの各局が参加されました。

選手も役員も炎天下でたいへんお疲れさまでした。

de JH5LYW

新入会員紹介

JG5WUN

久保 正弘 2アマ

[Redacted]

強制入会ですがこの4月から仲間に入れてもらうことになりました。今後ともよろしくです。

J15DQD

木村 一広 3アマ

[Redacted]

いろいろお世話になります。

J15JZJ

山口 昇 4アマ

[Redacted]

何も分かりませんので、よろしく教えて下さい。

J A 5 Y D E 結成 5 0 周年記念運用終える

先日、6月7日・8日の両日、高松市三谷町において恒例のJ A 5 Y D E 結成50周年記念運用をおこないました。

この企画を始めて4年目となりましたが、初年度のH6年は126局、H7年は189局、そして昨年は222局と順調に成果を挙げてきました。また、この企画は例年10月に行事を組んでいましたが、今年は秋に国民文化祭関連の行事があるということで、6月に変更しましたが、たくさんの参加者・運用者に恵まれ、また、コンディションにもたいへん恵まれ、昨年の実績を大幅に上回り321局と交信することが出来ました。

三谷町におけるクラブの仮シャックでは、今年から新たに50MHzが追加され、一部A N Tカプラーのお世話にならなくてははいけません、これでワークバンドを除き1.9MHzから1200MHzまで全てQ R V可能になりました。

これからもどんどん利用し、結成50周年記念運用はもちろんJ A 5 Y D E をP R しましょう。

なお、先のページで述べましたように次回の運用は、7月5日の"6 mand D O W N コンテスト"そして7月19日・20日の"オールJ A 5 コンテスト"を予定しています。



運用結果

運用バンド・モード	局数
3.5MHz (SSB)	14局
7 (SSB)	104
21 (SSB)	125
50 (SSB)	32
144 (SSB)	28
430 (FM)	17
1200 (FM)	1
合計	321

6日の参加者

JA5AHM/JH5EZB/JH5LYW/JH5WMN/JE5PBO
JG5ULH/JI5DES/JI5DQD/JI5JZJ

7日の参加者

JA5AHM/JH5LYW/JH5WMN/JE5PBO/JG5ULH
JG5WUN/JI5JZJ

J A 5 Y D E の運用に関して

クラブ会員でJ A 5 Y D E を運用したいという希望がありましたら、J H 5 L Y W 三好(0878-89-3623)まで連絡いただければ、R i g、免許証、ログ帳を貸し出しいたします。

各種行事で運用はしていますが、個人的にでも運用していただきクラブ結成50周年を多いにP R して下さい。

運用場所についても、三谷町のシャックを解放していますので、どうぞご利用下さい。ワークバンドを除いて、1.9MHzから1200MHzまでのアンテナはそろっていますし、屋根と商用電源はあります。

{ ただし、クラブ局を運用する場合は必ず事前に連絡をして、絶対に }
無許可では運用しないで下さい

★★★ 新入会員募集中 ★★★

JARL香川クラブでは、新入会員を募集しています。
平成10年にクラブ創立50周年を迎えますが、たぶんに漏れず
高齢化が進んでおります。新入会員募集にご協力下さい。

1. 前月号では会則を送りましたので、今月号で会員名簿をお送りする予定でありましたが、紙面の都合上次回号で記載したいと思っておりますのでご了承下さい。
2. JARL香川クラブでは、会員サービスのために無線局免許状の期限切れについてお知らせをしておりますが、無線局免許状に変更があった方は、その都度お知らせ下さいますようお願いいたします。

***連絡先 JH5WMN 山口博司方 [REDACTED] ***

前年度までの会費が未納の方は早急に納入して下さい。
なお、平成9年度会費についても早急に納入下さいますようお願いいたします。

*** 会費納入口座 [REDACTED] JARL香川クラブ ***

社団法人 日本アマチュア無線連盟

香川クラブ報

発行責任者	JA5AHM	天野英弘
編集者	JA5TFJ	横田寿夫
//	JH5LYW	三好伸幸
//	JH5WMN	山口博司
//	JE5PBO	岡田光
連絡事務所	[REDACTED]	天野英弘 方
	[REDACTED]	[REDACTED]
[REDACTED]	[REDACTED]	JARL香川クラブ